

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

調和と誠実の精神をもって、社会のニーズに沿った新たな付加価値とより高い品質を日々創造・提供し、社会の信頼に応える

売上収益

120,000百万円

コア営業利益

12,000百万円

ROE

12.0%

売上原価率

70%未満

2 中長期の経営戦略

1. 価値創造

既存事業と新規事業の拡大をグローバルで推進。電子資材事業、医療機器・ヘルスケア機器事業を新たな柱に。Free Crystal、HEATEX、B4S、C-STRETCHなどの製品で拡販活動を継続

3. 組織能力の進化

環境変化に対応するグローバル組織体制を確立。エンゲージメントサーベイを基に制度見直しと労働環境改善。脱炭素製品・省エネ製品の開発・拡販を推進

2. スマートものづくり

デジタル技術と現場力を組み合わせ、ものづくりを進化。バンドー夢工場実現に向けAIやIoT技術でスマート製法開発。売上原価率70%未満の定着を目指す

4. 自動車部品事業拡大

電動化対応製品・環境規制対応製品の拡充。グローバルアフターマーケットへの拡販とパーソナルモビリティ市場への事業拡大を図る

3 対処すべき課題

① 自動車分野の電動化対応

- ・ 主要市場の電動化進展に対応した事業構造改革が必須
- ・ 電動化対応製品・環境規制対応製品の開発・拡充が急務

② 生産性・採算性の向上

- ・ 少子高齢化による労働力減少への対応
- ・ 現場力とデジタル技術の組み合わせで稼ぐ力を向上
- ・ 連結売上原価率70%未満の定着を図る

③ グローバル組織体制の確立

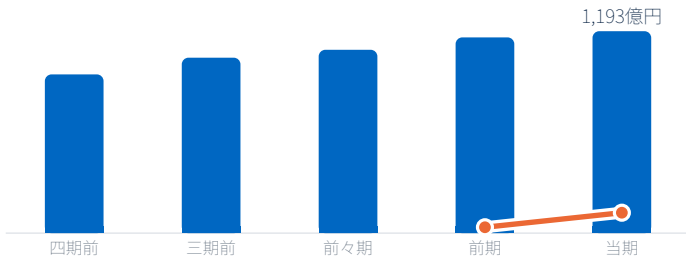
- ・ 環境変化への対応力を強化する組織の進化
- ・ エンゲージメント向上と働きやすい職場環境の整備

面接で使えるポイント

- ・ 2026年度に売上収益120,000百万円、ROE12.0%を目指す中期経営計画『Creating New Value …』
- ・ 電動化進展する自動車分野で電動化対応製品の開発・拡販に取り組む意欲
- ・ Free Crystal、HEATEX、B4Sなど新規事業製品の拡販やスタートアップ共創で新価値を創造したい意思

証券コード 5195

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,193億円営業利益率
10.1%財務健康度
44点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 61.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
733万円

ゴム製品内 3位/17社

平均年齢
42.9歳

ゴム製品内 5位/17社

平均勤続
15.9年

ゴム製品内 10位/17社

女性管理職
4.1%

ゴム製品内 9位/15社

男性育休
38.1%

ゴム製品内 15位/15社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 海洋プラスチックごみ再生樹脂を使用したオフィスチェアの導入に

